

村民体育祭について



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問 全地区数に対し、参加地区数の割合を、平成23年度から25年度の実績でお示しいただきたい。

答弁（教育次長） 美浦村内には56行政区があり、村民体育祭の地区編成については、35地区として実施している。参加地区の割合は、平成23年度は22地区63%、24年度は雨天により中止となったが、参加申し込みにより集計すると69%、25年度参加率は60%となる。参加地区数が減っている理由としては、県南部消防操法競技大会があり、この競技大会と村民体育祭の選手が重複することで、その関

係地区が参加辞退となったこと、冠婚葬祭と重なり、関係地区が辞退されたことなどが理由となっている。



多くの人が楽しく参加できる行事を

質問 半分以上の競技で、参加地区が減少しているが種目の見直しと、参加確保の工夫はどのようになされたか。

答弁（教育次長） 美浦村スポーツ推進委員会において見直し検討を行い、平成

25年度においては、たる転がし競技をボール転がし競技に変更している。参加地区数確保の工夫については、毎年村民体育祭打合せ会議を、区長さん及び体育委員さんにお集まりいただき、競技内容の説明と参加要請を行っている。また、お子さん連れの方々が体育祭に来て、子どもを遊ばせるところがほしいなどの要望があり、25年度は多目的広場にふわふわ怪獣を設置し、集客に努めた。

質問 体育祭形態の検討はどのようなようになされているか。

答弁（教育次長） 種目の見直しなどの検討は、美浦村スポーツ推進委員会において行い、地区説明会で、区長さん、体育委員さんの了解を得ている。

質問 体育祭終了後、区長との意見交換会を設けられないか。

答弁（教育次長） 8月上旬ごろに、村内全区長さん、体育委員さんを対象に会議を開催し、開催実施要綱等の説明をしているが、そのような機会に意見交換等の機会が設けられるか検討したい。今後の予定として、美浦村スポーツ審議会に諮り、意見交換方法の検討を行い、結果について検討をしていきたい。

防災・災害対策について

質問 「災害に強い情報連携システム」の住民への周知方法は。

答弁（総務部長） 3月23日に木原小学校で開催される防災訓練において、iPad等を利用し、システムについてご理解いただき、次に「広報みほ」4月号とあわせて、チラシを全戸配布することを予定している。